



中国語を楽しく習いましょう！



1. 担当教員

中国人の教員と日本人の教員がペアを組んで教えます。

2. 中国語の特徴と面白さ

英語のような動詞変化などなければ、日本語のような助詞などありません。例えば「学習漢語（中国語を勉強する）」のように、単語をきちんと並べておけば文となります。日本語と同じく漢字を使います。但し、中国語の漢字は日本語のものと異なり、例えば「広島」と書かずに、「广島」のような簡体字（略字）を用います。また、英語・日本語のようにアクセント（強弱、高低）と違って、声調（四声）があります。例えば同じ音節「ma」として「mā（媽） má（麻） mǎ（馬） mà（罵）」のように、四つの声調でそれぞれ違った漢字、意味を表します。日本語と同様、中国にもたくさんの方言がありますが、みなさんが習う中国語は「普通語（共通語）」となり、その使用範囲は広く、中国の各地でも通用します。

3. 中国語の文化背景と言語使用者

世界で最もよく話されている言語

母語話者、公用語ともに使用人口の多い言語です。世界の主要言語 20 言語の内、母語としての中国語人口は第一位で 13 億、二位の英語の 3.5 億を大きく上回っています。多くの言語がそうであるように、中国語は中国（香港マカオを含む）以外でも台湾、マレーシア、シンガポールなどの地域でも公用語となっており、更に東南アジア、そして世界のチャイナタウンで話されていることは言うまでもありません。つまり、中国語圏はとてつもなく広いのです(^-^)。従って、中国語ができれば、13 億もの中国人とコミュニケーションでき、中国語圏に気軽に行けるようになります。

将来性、重要性も◎

今後も高い経済成長が見込まれるアジア。中でも中国、台湾そしてマレーシア、シンガポールを含む東南アジアは経済の成長株。中国語が出来ることは将来アジアでの仕事をする有用な才能の一つ。当然就職にも有利です。

中国語@世界

中国の急速な発展や巨大な市場潜在力、高まり続ける国際影響力を見込んで、世界各地に中国語学習熱が上昇する一方です。中国語学習人口は既に 1 億に達していると推測され、百以上の国 3000 以上の大学で中国語クラスが開講され、中国語学習のため中国への留学各国の留学生数も年々増えて、昨年 20 万人を超えています。また、中国語版 TOEFL である中国語能力の統一試験「漢語水平考試（略して HSK）」は年に数回世界各地で行われ、盛況を見せております。日本においても中国語検定をはじめとする各種の中国語試験があり、年ごとに受験者は増えています。

日本における中国語人口

2013 年 6 月の時点で日本に在留する外国人総数 200 万余りの内、中国が約 65 万とトップ。更に中国語圏である台湾からも約 3 万が在留。あなたの身近な隣人に中国語話者がいるかもしれません。

4. その他

実際キャンパスでは..

本学においても開学以来中国語は変わることなく高い人気度をキープしております。ネイティブの中国人の先生と日本人の先生が力を合わせながら中国語を熱心に教えると共に、中国語検定等についての学習指導にも力を入れており、中国語検定2級（最上の1級に次ぐ）やHSK6級（中国で中国語による専門科目履修可能）合格者が続出しております。

広島市大では国際関係学院（北京市）、西南大学（重慶市）及び上海大学（上海市）への交換留学制度がありますので、希望者が一定の語学水準に達すると短期（3週間）長期（1年）の留学が可能です。また、大学生同士の交流、教室の授業では学べない中国文化の理解を目的として学生主催の北京、上海へのスタディツアーもあり、好評を博しております。

さらに大学には日中友好サークル「熊猫（パンダ）会」という中国語学習者と留学生との交流の場があり、大学の中でも実際に中国語を使ってネイティブの学生から直接色々教えてもらう機会にも恵まれています。パンダ会では留学生との交流会の外、留学生と共同で大学祭に模擬店を出店し、また毎年12月には恒例の日中スピーチ大会、手作り餃子パーティーがあり、日頃の学習成果を披露する機会もあります。



西南大学の短期留学



手作り餃子パーティー



馬上選学中国語吧！
ただちに
(馬上中国語を選んで学ぼう！)



日中スピーチ大会